

## 6 年 外国語科

授業者 内藤 瞳

# Unit 1 This is me!

### 単元の工夫

単元終末の言語活動では、これから委員会やたてわりグループと一緒に活動する 5 年生と、お互いをよく知るために自己紹介を行った。

単元の導入では、児童が 5 年生の時に同じ単元で 6 年生と交流した際の振り返りを提示し、自分たちが昨年度どんな思いを持っていたのかを振り返った。「6 年生は誕生日の話ができてすごい」「自分もあんな 6 年生になりたい」といった振り返りを見て、今年度の学習に意欲をもつことができた。また、5 年生と交流する前に、自分が 5 年生のときに録音した自己紹介を聞き、今年度の自己紹介と比べることで、自己の成長が実感できるようにした。

### 授業の様子と成果

Small Talk では、児童の自己紹介カードの一部を見せて、誰のカードかを当てる活動を行った。このようにしたことで、児童がカードのイラストからどのような質問をすれば持ち主を特定できるか考えることができた。

1 回目の言語活動の前にレベルアップタイムを行った。レベルアップタイムは、児童が自分で活動を選択し、発表内容を改善する時間である。前時の振り返りから、本時に改善することを確認してから活動を行った。「宝物を紹介する部分を話すから聞いてね」とペアの児童に聞いてもらう児童もいれば、一人で GIGA 端末に向かって発表練習をする児童もいた。この時間があったことで、その後の言語活動も充実させることができたように思う。



### 課題や改善点

2 回目の言語活動後に発表の録音を行ったが、児童が自分の発表について、聞き手からフィードバックをもらう時間がなかった。少し時間に余裕があったので、その時間を利用して、やり取りを行った児童やペアの児童と最初に比べて良くなったところや、さらなる改善点などを話し合ってもよかった。